

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成24年6月7日(2012.6.7)

【公表番号】特表2012-505178(P2012-505178A)

【公表日】平成24年3月1日(2012.3.1)

【年通号数】公開・登録公報2012-009

【出願番号】特願2011-530475(P2011-530475)

【国際特許分類】

A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 P	15/00	(2006.01)
A 6 1 K	31/4738	(2006.01)
A 6 1 K	31/4985	(2006.01)
A 6 1 K	31/4045	(2006.01)
A 6 1 K	31/428	(2006.01)
A 6 1 K	31/381	(2006.01)
A 6 1 K	31/473	(2006.01)
C 0 7 D	471/04	(2006.01)
C 0 7 D	209/34	(2006.01)
C 0 7 D	277/20	(2006.01)
C 0 7 D	277/40	(2006.01)
C 0 7 D	333/20	(2006.01)
C 0 7 D	221/06	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	45/00	
A 6 1 P	15/00	1 7 1
A 6 1 K	31/4738	
A 6 1 K	31/4985	
A 6 1 K	31/4045	
A 6 1 K	31/428	
A 6 1 K	31/381	
A 6 1 K	31/473	
C 0 7 D	471/04	1 0 2
C 0 7 D	209/34	
C 0 7 D	277/40	
C 0 7 D	333/20	
C 0 7 D	221/06	

【手続補正書】

【提出日】平成24年4月17日(2012.4.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

反芻動物に、少なくとも1つのドーパミン受容体の抗プロラクチンアゴニストを含む獸
医用組成物を投与するステップを含む、反芻動物の泌乳減少を誘発し、乳房退縮を促進す
る方法。

【請求項 2】

組成物が、5～60%、20～50%または25～35%の泌乳減少を誘発するための治療有効量で投与される請求項1に記載の方法。

【請求項 3】

組成物が、妊娠している反芻動物において、有害または流産を起こしうる作用を引き起こすことなく治療有効量で投与される請求項1に記載の方法。

【請求項 4】

抗プロラクチニアゴニストが、エルゴリン由来のドーパミン受容体アゴニストまたはその誘導体から選ばれる請求項1に記載の方法。

【請求項 5】

エルゴリン由来のドーパミン受容体アゴニストが、カベルゴリン、メテルゴリン、リスリド、プロモクリプチン、エルゴメトリンおよび／またはその誘導体から選ばれる請求項4に記載の方法。

【請求項 6】

抗プロラクチニアゴニストが、非エルゴリン由来のドーパミン受容体アゴニストまたはその誘導体から選ばれる請求項1に記載の方法。

【請求項 7】

非エルゴリン由来のドーパミン受容体アゴニストが、ロピニロール、プラミペキソール、ロチゴチン、キナゴリドおよびその誘導体から選ばれる請求項6に記載の方法。

【請求項 8】

獣医用組成物が、非経口、皮膚または経口経路により投与される請求項1に記載の方法。

。

【請求項 9】

獣医用組成物が、注射により投与される請求項1に記載の方法。

【請求項 10】

組成物が、筋肉内注射または皮膚注射による単回投与として投与される請求項1に記載の方法。

【請求項 11】

獣医用組成物が、反芻動物当たり、および処置当たりの単回治療有効量で投与される請求項1に記載の方法。

【請求項 12】

泌乳減少が、該組成物の処置後7日間まで得られる請求項1に記載の方法。

【請求項 13】

泌乳減少が、処置後の最初の搾乳および次の搾乳中に起こる請求項1に記載の方法。

【請求項 14】

反芻動物に、少なくとも1つのドーパミン受容体の抗プロラクチニアゴニストを含む獣医用組成物を投与するステップを含む、反芻動物の乳房疾患または感染を治療または予防する方法。

【請求項 15】

反芻動物が、ウシ、ヒツジ、ヤギおよびラクダから選ばれる草食動物である請求項14に記載の方法。

【請求項 16】

抗プロラクチニアゴニストが、非エルゴリン由来のドーパミン受容体アゴニストまたはその誘導体から選ばれる請求項14に記載の方法。

【請求項 17】

少なくとも1つのドーパミン受容体の抗プロラクチニアゴニストを含む獣医用組成物を含む、反芻動物の福祉を改善するための獣医用キット。

【請求項 18】

獣医用組成物の運用方法および投与方法に関する指示書をさらに含む請求項17に記載のキット。

【請求項 19】

反芻動物の泌乳減少を誘発するため、および乳房退縮を促進するための獣医用組成物の運用方法および投与方法に関する指示書をさらに含む請求項 17 に記載のキット。